

## 2年生女兒

私が前期がんばったことは、「わかりやすい文章を書く」ことです。

1年生の時には、文章を書くと、自分でも長くて読みにくい文章でした。2年生の国語で、「たんぽぽのちえ」や「どうぶつ園のじゅうい」の学習をしました。そこで、お話の順番や考えたことの原因がわかりやすい文章の書き方を学習しました。思ったことを短く書いてから、そのわけを書くようにしました。そうすることで、短く、読みやすい文章が書けるようになりました。

また、わけを書くときは、「～だからです」「～なのです」を使うことで、そう考えたわけをわかりやすく書くことができました。後期も、自分もみんなも読みやすい文章を書けるようになりたいです。



## 4年生女兒

私が前期にがんばったことは2つあります。1つ目は地域の人に名前を付けてあいさつをしたらとてもうれしそうな顔を試してみえました。だから、学校でも名前付けあいさつをがんばりました。「あいさツリー」の活動では、たくさんシールがもらえたと、活動が終わっても名前付けで、大きな声であいさつをしています。

2つ目は、字を丁寧に書くことです。去年までは意識をして丁寧な字を書いていなかったけど、今年は、どんな時でも丁寧な字を書くことを意識しました。漢字の宿題の時に、お母さんや先生から「きれいな字だね」と褒められてとてもうれしかったです。書写の字もうまく書けるようになってきてがんばってよかったです。

前期にできるようになったことは、続けて後期もがんばっていきたいです。



## 6年生女兒

私が前期にがんばったことは2つあります。

1つ目は委員会活動です。健康ピカピカ委員長として、全校のみんなが健康に過ごせるように、委員のみんなと協力して活動しました。委員みんながキャンペーンを考えて取り組んだり、呼びかけたりして全校が健康に過ごせるようにしました。

2つ目は学級目標の達成に向けた活動です。私たちのクラスの学級目標は「BEST 協力 努力 思いやり」です。人の話をしっかりと聞いて話している人が悲しい思いをしないようにするなど、相手を大事にする思いやりを大切にしました。また、係の仕事など、「誰かがやってくれるだろう」ではなく、自分から取り組む協力も大切にしてきました。

後期には、前期に大切にしていた協力や思いやりをさらに大切に、責任をもって自分の仕事をしたいです。そして、修学旅行や卒業式で今までやってきたことを発揮したいです。

